

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【公開番号】特開2016-66361(P2016-66361A)

【公開日】平成28年4月28日(2016.4.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-026

【出願番号】特願2015-217861(P2015-217861)

【国際特許分類】

G 06 F 1/28 (2006.01)

H 02 J 7/00 (2006.01)

H 04 M 1/00 (2006.01)

H 04 M 1/73 (2006.01)

【F I】

G 06 F 1/28 C

H 02 J 7/00 N

H 04 M 1/00 A

H 04 M 1/00 R

H 04 M 1/73

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月13日(2017.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

バッテリーの充電がバッテリー限界充電レベルまで減少する場合にステータスインジケーターを生成するパワー制御ユニットと、

前記ステータスインジケーターの検出に応答して、ホストプロセッサを電源オンすることなく集積回路の第1の部分を電源オンする要求を送信し、前記第1の部分は、スタティックメモリとディスプレイコントローラーとを含み、

コンフィギュレーション値で1つ又は複数のコンフィギュレーションレジスタを構成し、

前記スタティックメモリ内にバッテリー限界ステータスデータを記憶する、

コントローラーと

を含む集積回路であって、

前記コントローラーは、ブートシーケンスにおいて、

前記バッテリーの充電が前記バッテリー限界充電レベルまで減少する場合に、前記ホストプロセッサを電源オンすることなく前記第1の部分を電源オンする前記要求を送信し、

前記バッテリーの充電が前記バッテリー限界充電レベルまで減少しない場合に、前記ホストプロセッサを電源オンすることを含む通常のブートシーケンスを再開し、

前記ディスプレイコントローラーは、

前記コンフィギュレーション値に基づいて前記スタティックメモリから前記バッテリー限界ステータスデータを索出すると判定し、

前記スタティックメモリから前記バッテリー限界ステータスデータを索出し、

前記ホストプロセッサが電源オフの状態で、前記バッテリー限界ステータスデータを視覚形式でディスプレイ上に描画する、

集積回路。